

# 10・26国連軍縮週間のつどい

いま、「核兵器のない世界」の実現にむけて世界が大きく動いています。

9月20日、核兵器禁止条約の調印が公開されてすぐに53か国が調印し、3か国が批准しました。禁止条約のすみやかな発効のために問わなければならないのは、核兵器禁止条約に反対している核保有国とその同盟国の姿勢です。被爆国の日本が役割を果たすために、「核の傘」からの脱却、核依存政策の転換が求められています。国連軍縮週間にあたりパネル討論会を開催します。是非、ご参加ください。

## パネル討論

## 核兵器禁止条約と日本の安全を考える

日時: 10月26日(木) 18:30~21:00

会場: 平和と労働センター2階ホール

資料代・500円



核兵器禁止条約発効で  
世界はどう変わる

山田寿則

明治大学法学部  
兼任講師



日本の安全は「核の傘」  
ではなく憲法9条で

小澤隆一

東京慈恵会医科  
大学教授



核兵器をなくし、  
禁止条約に参加する  
日本政府に変えるために

土田弥生

日本原水協  
事務局次長

コーディネーター 山本乃里子 (全日本教職員組合)

コメンテーター 上原久志 (日本平和委員会調査研究委員)

国連認証 NGO・原水爆禁止日本協議会(日本原水協)

HP:<http://www.antiatom.org/> / メール: [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com)